

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（648））
2. 日時：平成30年2月5日 19時57分～20時01分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

穂藤保安規定係長、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・強度計算の基本方針の概要
- ・クラス1機器の強度計算の基本方針
- ・クラス3機器の強度計算の基本方針
- ・クラス4機器の強度計算の基本方針
- ・重大事故等クラス2機器及び重大事故等クラス2支持構造物の強度計算の基本方針
- ・火山への配慮に関する説明書
- ・東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（火山への配慮に関する説明書）
- ・日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 各発電用施設に共通 安全避難通路
- ・日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 各発電用施設に共通 非常用照明
- ・原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書
- ・取水口及び放水口に関する説明書

- ・ 可搬型重大事故等対処設備保管場所及びアクセスルート
- ・ 安全施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書に係る補足説明資料（「可搬型重大事故等対処設備保管場所及びアクセスルート」）